



令和5年5月23日

コミュニティ・スクールだより

令和5年度第1回目の協議会を開催しました



5月8日（月）より新型コロナが「5類」に移行されました。学校では、それに伴い基本的な感染症対策は維持しながら、以前の教育活動を取り戻しつつあります。

さて、さる5月15日（月）に令和5年度 第1回学校運営協議会が開催されました。本校は、昨年度より「学校運営協議会」が設置され、「コミュニティ・スクール」となっています。（「学校運営協議会」が設置された学校を「コミュニティスクール」といいます。）昨年度は、学校便りを通して「学校運営協議会」の協議内容をお知らせしてきましたが、2年目を迎えた本年度より、新しく「コミュニティ・スクールだより」として、協議会の協議内容やお知らせなど、保護者・地域の皆さんにお伝えしたいと思います。

【学校運営協議会の主な機能】 ※浜松市学校運営協議会規則より

- ①校長が作成した学校運営の基本方針を承認する。（本年度の方針について、昨年度第4回協議会において、承認されています。）
- ②学校運営について教育委員会や校長に意見を述べるができる。
- ③教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べるができる。

【学校運営協議会委員】

会長 小名木秀雄（アクト地区自治会連合会会長）

副会長 高木邦子（静岡文化芸術大教授）

委員 松下克幸（東サッカースポーツ少年団団長） 今中秀裕（市民協働センター長）

中川清子（放課後児童会指導員） 中村将義（PTA相談役）

杉山晴康（浜松市民生委員児童委員協議会会長）

委員・学校支援コーディネーター

大脇加名（元PTA役員） 竹山有希（元図書ボランティア）

【学校職員・教育委員会】

校長 大石泰三 教頭 杉山章子 CS担当職員 船越裕康 CSディレクター 原真衣子

教育委員会教育総務課 鈴木陽子

《第1回学校運営協議会 式次第》

- 1 会長挨拶 2 校長挨拶
- 3 浜松市学校運営協議会規則・学校運営協会自己評価について
- 4 自己紹介 5 議長の選出 6 前回の会議録確認
- 7 熟議
 - (1) 学校運営の基本方針について
 - (2) 東小いじめ防止基本方針について
 - (3) 夢育やらまいか事業CS加算分に関する意見書について
- 8 学校支援コーディネーターからの活動報告
☆ポプラ講座の講師4名を新たに地域の方にお呼びしました。
- 9 連絡

「熟議」が、学校運営協議会の中心となる協議となります。

このたよりでは「熟議」の内容について、主にお知らせしていきます。

《熟議》

(1) 学校運営の基本方針について

☆前回承認されている基本方針に基づいて熟議していただきました。

子供のよさや頑張りを周りの大人が共有すると、子供はいろいろな人にほめられるため、意欲や自信につながりますね。

物を与えるより「ほめ言葉」が大切です。

東小の子供たちは、親に認められているのでしょうか。期待が大きいとほめることが少なくなりがちです。



子育てを終えて振り返ると、もっと子供をほめればよかったなと思います。家庭でたくさんほめてあげるといいと思います。

以前は地域みんなが子供を気にかけてくれた。今は自分の子供以外に無関心になっている気がします。

浜松まつりは、地域の見守りにもなるし、子供をほめる場にもなりますね。

よい表れを、家庭、地域、学校で共有し、子供たちをたくさんほめていきましょう。

「キャリアパスポート」には、子供が頑張りたいことや振り返り、保護者からの励まし等を記入しています。子供たちを認める機会にもなりますね。

(2) 東小いじめ防止基本方針について

☆本校のいじめ対策、いじめ防止について熟議していただきました。

学校は、道徳の時間、ピアサポート活動、生活アンケートの活用、今年からタブレットを使ったアンケート調査等を使って、未然防止に努めます。また、いじめの生まれにくい学級・学校風土づくりに努めています。

学校だけでなく、地域や家庭でいじめが分かることがあります。連携を強めていきましょう。

もしいじめの兆候があったら、地域や家庭からも情報が寄せられるといいですね。

(3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

☆加算分の用途について熟議していただきました。

子供たちの体験活動に使っていく予定です。染め物体験やはんこ彫り体験等、講師をお招きする際に使います。

子供たちにとって、体験活動は貴重な場になりますね。

次回の学校運営協議会は、6月14日(水)13:20から行います。傍聴できますので、御希望の方は、学校まで(452-3137)お知らせください。